

基本理念

私たちは地域の人々より信頼されるよう日々研鑽し、安全で良質な医療を提供します

基本方針

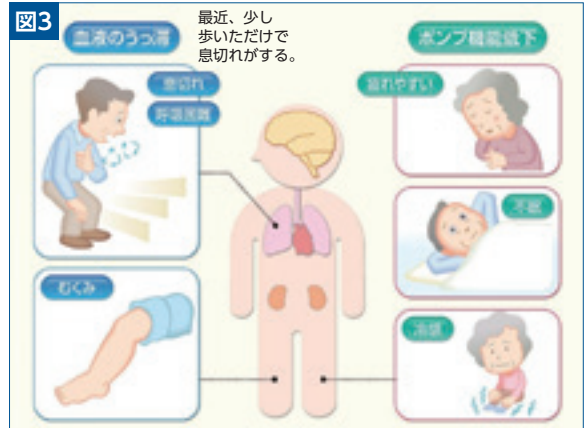
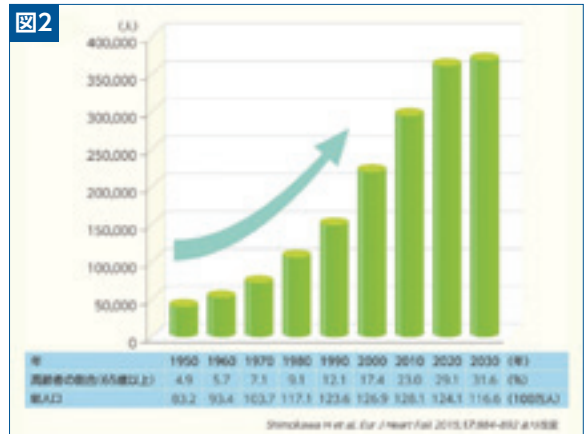
- 患者さんの権利、尊厳を守ります
- 救急医療、災害医療の充実に貢献します
- 良質で専門性の高い医療を安全に提供します
- 医療従事者、医学生、看護学生の教育研修に努めます
- 医療連携を強化し地域医療に貢献します
- 臨床研究を積極的に推進します
- 健全な病院経営を心がけます

心不全パニックについて

循環器病センター長 小泉 智三

我が国では高齢化社会を迎え、心不全の患者数が急増しており、心不全パニックと言われております。あまり知られておりませんが、心不全の5年生存率は約50%であり、がんよりも予後不良であることもあります。それを踏まえ、2018年12月に脳卒中・循環器病対策基本法が議員立法で成立、それにより国民にも心不全の認知度が上がってきております。心臓は1つでも、心臓にはいくつも病気があり（虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈など）、心不全はあらゆる心疾患の終末像です（図1）。最近、テレビなどで日本心臓財団から心不全についての紹介など目にするものではないでしょうか。高齢者の心不全が特に増加しており（図2）、心不全に特徴的な症状、たとえば少し歩いただけで息切れがするなど図3に示すような症状がありましたら、かかりつけ医などにご相談いただき、必要に応じ当院で精査加療をさせていただきます。

当循環器病センターでは、以前より24時間体制で深夜でも、急性心不全、急性心筋梗塞、急性大動脈解離などの治療にあたっており、上記の通り、最近では急性心不全の治療件数は増加しております。これらの心不全入院患者さんを、毎週多職種（医師、看護師、薬剤師、リハビリ、栄養士、ソーシャルワーカーなど）による心不全カンファレンスで、病態の把握、至適薬物療法の調整、今後の治療方針などを議論しています。現在茨城県、筑波大学を中心に茨城県心不全地域連携パスを作成しており、水戸エリアの病院とも連携して、一度安定した心不全患者の再発予防に向けてシームレスな治療を提供できるように取り組んでおります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



日本心臓財団ホームページより

当院NST活動について

外科・NST担当医長 米山 智

当院では緩和ケアや感染対策、褥瘡対策、呼吸サポート等さまざまな多職種連携チームが活動していますが、NSTもそのうちの一つです。NSTとはNutrition Support Teamの略で、栄養サポートチームとも呼ばれます。我々NSTは栄養療法に関する多職種が知識と技術をもち寄って、栄養サポートが必要な患者さんのサポートをするチームであり、患者さんに最適な栄養療法を提供することを目的としています。水戸医療センターNSTのメンバーは、管理栄養士、医師、看護師、薬剤師、言語聴覚士、理学療法士等で構成されています。具体的な活動としては、週1回のラウンド・カンファレンスおよび嚥下評価を行っています。NSTが対象とする患者さんは、栄養状態に問題がある患者さんで、主治医や担当看護師または各病棟のリンクナースからの依頼を受けて栄養状態改善に向けたサポートを行っています。栄養状態の評価や問題点抽出のために、各種検査所見を参考としたり、耳鼻科医師協力の下で嚥下評価を行ったり、患者さんの社会的背景の聞き取りを行うなど、多岐に渡る評価を行います。また栄養状態改善のため、患者さんには食事指導や嚥下訓練の指導や嚥下訓練食の提供を行い、主治医グループには静脈栄養や経管栄養などの栄養ルートの提案、経管栄養剤の提案等を行っています。

当院NSTのこだわりポイントとしては、(1)嚥下

困難に強いNSTであること・(2)幅広い患者さんを対象とするNSTであること・(3)教育に対する高い熱量をもったNSTであることが挙げられます。

- (1) 当院NSTは耳鼻科医師や言語聴覚士、摂食・嚥下障害看護認定看護師との連携のもと、誤嚥性肺炎や嚥下困難な患者さんに積極的に関わっています。
- (2) 当院は救命センターを備えるとともに、地域がん診療連携拠点病院でもあります。外傷や敗血症、熱傷、脳卒中などの患者さんや消化器系、呼吸器系等のがん患者さん、また神経疾患や心疾患など幅広い患者さんに対応すべく、NSTメンバー各自が日々知識のアップデートに努めています。
- (3) 院内教育的活動として院内勉強会を企画実施しています。また当院は日本臨床栄養代謝学会から認定教育施設に認定されており、NST専門療法士取得に必要な臨床実地修練研修も行っています。NSTメンバー各自が自身の知識を深めるのみでなく、知識知見を共有して病院全体のレベルアップにつなげられるよう、教育的活動にも取り組んでいます。

我々のNST活動について簡潔に紹介することは難しいですが、皆さんのご理解が深まれば幸いです。少しでも栄養状態に問題がありそうな患者さんの御相談、また栄養療法に興味があるスタッフの皆さん、どうぞお気軽にお声かけください。



院内災害訓練を実施しました

当院では7月15日(金)午後、震度6弱の地震発生を想定した災害訓練を実施いたしました。平日日勤帯の被災を想定したもので、地震発生から災害対策本部立ち上げ、そして各部門からの報告を受けて本部での情報収集を行った上で、院長の災害レベル発令までを一連の流れとして行いました。院長以下病院幹部及び関係者が参加するとともに、茨城県保健医療部の職員の方にも参加していただきました。当院では事業継続計画（いわゆるBCP）を現在第3版まで策定しておりまして、当BCP、および各職員の災害時の動きを定めたアクションカードの内容を再確認することもこの訓練の大きな目的の一つでありました。

また訓練終了後は、院内職員（救急医療部長、災害担当医長、副看護師長（DMATインストラクター））による講義が行われ、DMAT活動や災害時の救護等について知識を深めることができました。

災害拠点病院としての責務を果たすべく、今回の訓練内容を今後の業務に生かしていきたいと考えます。



このマークの意味知っていますか？

皮膚・排泄ケア認定看護師 村澤 美幸



皆さんは、このマークをご存知ですか？

いつも皆さんが生活する場所で目にするのがあっても、特別に意識していないと存在に気づけない、見たことがあるけれどマークの意味が分からない方もいるかと思えます。

このマークは、「オストメイトマーク」です。

「オストメイト」とは、ストーマ（人工肛門や人工ぼうこう）を持つ人のことです。オストメイトマークは、オストメイトの方が排泄物を処理するための設備が整った多機能トイレがある場所に掲示されています。駅や高速道路のサービスエリア、ショッピングモールのトイレ等によく見かけられるでしょう。

オストメイトは、合併する病気がある方以外は日常生活の制限がほとんどないため、外見だけでは障がいがある辛さが見えにくく、周囲の理解が得られないことも少なくありません。

周囲に知られたくない方もいますし、自ら理解を求めることも難しい時もあるのです。

私は、皆さんにオストメイトの存在を知ってもらうことが理解への第一歩なのではないかと考えています。

記事を読んで、少しでも興味をお持ちいただけたら、街中でオストメイトマークを見つけてみてください。意外に様々な場所で見つけることができます。

「皮膚・排泄ケア認定看護師」は、全国に約2100名おり、茨城県では26名います。皮膚のトラブルや傷のケア、皮膚を健全に保つためのスキンケアを実施し、オストメイトのストーマケアや生活を支える支援を行なっています。

当院は、「ストーマ外来」実施施設です。身近な方、当事者の方でも何かお困りのことがあれば、相談に乗れることがあるかも知れません。気軽にご相談ください。



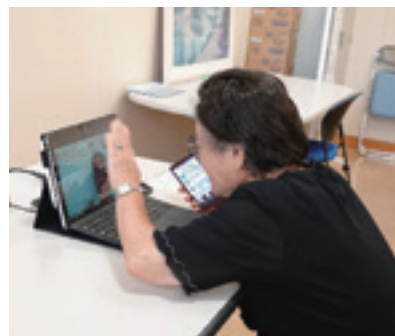
オンライン面会がつなぐ患者と家族

メディカルコンシェルジュ 梅原 のり

新型コロナウイルス感染症拡大防止を防ぐために、令和2年4月より患者面会を原則禁止とさせていただきます。早2年が経過していますが、まだ直接面会が再開できる予定は見えていません。面会禁止が継続することで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、入院された患者さんの安全を第一に考えることができます。しかし、患者さんは入院後ご家族と面会できず、ご家族も患者さんの事が心配でも面会できずに、不安を抱かえながら毎日を過ごされている事を知り、携帯電話等の使用が出来ない患者さんを対象に、オンライン面会を令和2年12月より開始しました。開始後1年9ヶ月が経過し、令和3年度のオンライン面会数は518件、面会者数は981人と多くのご家族の方に活用していただきました。

オンライン面会後は、患者さんから「すご〜く元気が出ました」「ホッとしました」。ご家族からは「入院してから顔を見るのが初めてなので…」「顔を見て安心しました。」など、初めての面会時は、患者さんもご家族もタブレット越しに顔を見るなり、涙を流されたり、笑顔になったり一喜一憂されています。顔を見て、声をかけることで、患者さん、ご家族の安心感を得られているようです。ベッド上で過ごされている患者さんのオンライン面会が多いため、病棟看護師は業務が増える中でも、患者さんにご家族の精神的サポートとして快く協力してくれています。現在15分の短いオンライン面会ですが、今後も患者さんにご家族の安心につながる一助になればと思っています。

オンライン面会風景



♡画面に向かって手を振りながら

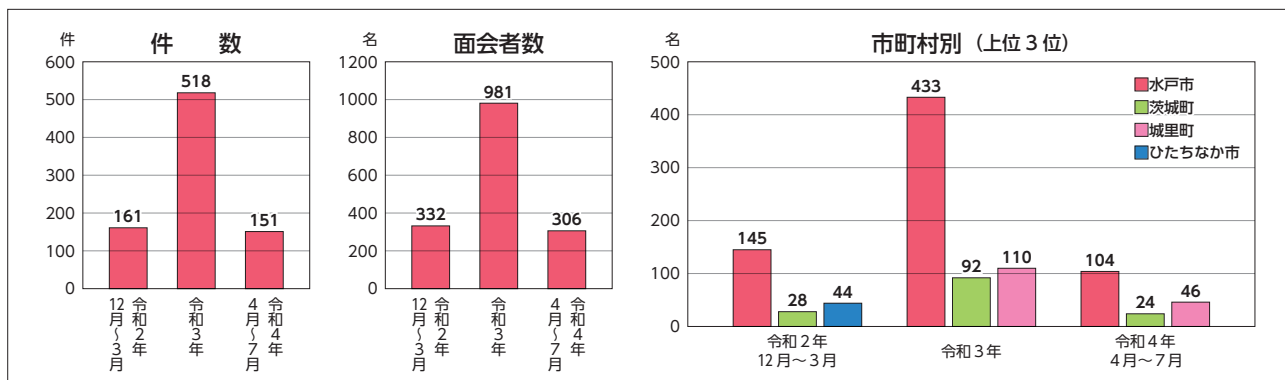


♡夏休み中はお子さんも一緒に

オンライン面会手順

- ①事前予約が必要 1日4件まで
- ②対象者：入院中で携帯電話等の使用が出来ない患者
- ③受付方法：電話 ☎029-240-7711(代)。入院中の病棟師長へお申込みください。
- ④面会時間：1家族15分以内 14時より 原則、面会人数は1家族2名まで
- ⑤面会日時：月曜日から金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始は除く）
- ⑥新型コロナウイルス感染症の状況により他県の方の面会をご遠慮いただくこともあります。

オンライン面会実績



よくある質問 Q & A

当院HPでは受診方法などに関するご質問にも回答しておりますので、ぜひご覧ください。

Q. 医師の入れ替わりが激しいのはなぜですか。

A. 研修プログラムに基づいて異動を行っております。異動させることによって様々な経験を積み、より質の高い医療を提供できるようになるためです。ご不便をおかけしまして申し訳ございませんが、ご理解頂きますようお願いいたします。

Q. Wi-Fiはありますか。

A. Wi-Fi（無線LAN）環境は院内で整備していません。ご自身でモバイルWi-Fiをご用意頂くようお願いいたします。また、現在課金制のWi-Fi等整備を導入予定です。

栄養・食事プチ情報

第54回 土用の丑の日と「うなぎ」について

土用とは、季節の変わり目を意味する雑節で、立春、立夏、立秋、立冬の直前の約18日間のことだそうです。この期間中の丑の日を「土用の丑の日」と呼びますが、今月の土用の丑の日は、10月27日(木)です。一般的には夏の土用の丑の日を指すことが多いですが、年によっては夏の土用の丑の日が2回のこともあり、2回目を二の丑と呼ぶこともあります。

諸説ありますが、春の土用の丑には「い」、夏には「う」、秋には「た」、冬には「ひ」の付く食べ物を摂ると良いとされ、土用の食養生とも言われています。天然鰻の旬は、夏から秋とされており、鰻の肝（約14g）または鰻の蒲焼（約40g）で成人のビタミンA推定平均必要量を満たすことができます。これは一般的な魚の100倍以上も含まれている計算になります。ビタミンAは、皮膚や消

化管などの上皮の機能を守ることでウイルスなどの侵入を防ぐ、体の成長を促したり、細胞の増殖と分化をコントロールしたり、最終的には免疫力を高める働きをします。

日本には古くから土用の丑の日に鰻を食べる風習がありますが、食品成分表から見ても滋養強壯として優れた食品だと言えます。鰻以外にも鶏レバー、豚レバーやアンコウの肝、ほうれん草やモロヘイヤ等にもビタミンAが含まれています。「うなぎ」に限らず、今月は秋の土用の丑の日にちなみ、「た」の付く食品をスーパーで探して食べてみるのも楽しいと思います。



外来予約変更の受付時間について

診療科での予約変更の受付は平日14時から16時の運用となりましたので、お知らせいたします。ただし、歯科・口腔外科、精神科は時間の限定はありません。

また、下記診療科は予約変更を行っていないためご注意ください。

対象診療科

- 血液内科
- 神経内科
- 呼吸器科
- 消化器内科(検査等は変更可)
- 泌尿器科





医療連携紹介

当院との医療連携登録医療機関を紹介するコーナーです



かわわだクリニック

院長 **朴 秀吉** 住所:水戸市河和田町4382-56 電話:029-303-7567

◆院長挨拶

2021年12月に水戸市河和田町に「かわわだクリニック」を新規に開院させて頂きました。

筑波大学を卒業してから消化器外科医として消化管疾患（胃や大腸、肛門など）、肝胆脾疾患（肝炎、膵炎、胆石など）に従事してきました。

がんの患者様を数多く診てきましたが、それ以上に胃炎や便秘、痔、脂肪肝や胆石などの日常生活に影響を与える病気も診てきました。

これらの病気にしっかりと対処していくことが普段の生活をより良くすると強く感じております。

また、障害のある方（身体的、精神的）の場合ですと、ちょっとした風邪でも病院を受診することが大変であります。

その方たちも気軽に受診できるような雰囲気づくりを心掛けており、安心して受診して頂けるように努力していきます。今後は皆様の身近なかかりつけ医として信頼されるよう努力して参ります。



受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
AM 9:00~12:00	●	●	●	休	●	※	休
PM 2:00~ 6:00	●	●	●	休	●	休	休

※土曜日 9:00~14:00

【診療科目】

- 内科
- 外科
- 消化器内科
- 肛門外科
- 乳腺科

院内風景



医療連携紹介

当院との医療連携登録医療機関を紹介するコーナーです



にしぼり整形外科

院長 **西堀 靖広** 住所:笠間市泉2077-3 電話:0299-37-6026

◆院長挨拶

私は福島県立医科大学を卒業後、同大学整形外科学講座に入局し、腰痛の世界的権威である菊地一教授の下で研修し、厳しい指導を受けました。その後は福島県内の地域医療に従事し、外傷を中心として整形外科全般の治療の経験をつんできました。

そうしたなか、自分のふるさとの人たちの健康のために役に立ちたいと考え、平成19年6月に笠間市（旧岩間町）に医院を開業させて頂きいただきました。

【院内風景】



明るく元気に診療をして、患者様に親しまれ信頼される医院を作っていきたいと考えています。未永くよろしくお願いたします。

◆治療方針

さまざまな治療法を駆使して、より快適な日常を行えるようサポートいたします。

患者様の話を良く聞き、コンピューターレントゲン装置や骨密度測定装置などで検査を行い症状の原因を的確に診断し、適切な治療法を行えるように努力していきます。従来から行われている投薬や温熱療法などの治療法だけでなく、湿潤療法などの最新の治療法も行います。また、トリガーポイント注射や関節内注射などの専門的な技術が必要な治療法も行います。さまざまな治療法を組み合わせ、地域の方々がより快適な日常生活が行えるようにサポートしていきたいと思っております。



【診療科目】

- 整形外科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
AM 8:00~11:30	●	●	休	●	●	休	●	休
PM 2:00~ 5:30	●	●	休	●	●	休	休	休

※第3日曜日は休診

診療科各科担当一覧表

2022年10月1日～

2022年9月16日作成

曜日 診療科	月	火	水	木	金	備 考
循環器内科	*宇佐美 丸田(予約)	*小泉 伊藤(予約)	*丸田 小泉(予約)	*交代制 田畑(予約)	*田畑 宇佐美 (予約)	毎週月曜日12:00よりペース メーカー外来(予約制) 火曜日は入院中の院内コンサル 不可 木曜日は交代制になります
呼吸器内科	高瀬 *箭内	遠藤 *太田	沼田 *羽鳥	遠藤 *沼田	箭内 太田	金曜日は再診のみ
消化器内科	*伊藤 *堀籠	石田(予約) *下山田 *辻	山口(予約) 伊藤(予約) 秋山(予約)	鈴木(予約) 伊藤(予約)	石田(予約) *下山田 *藤川	水曜日は再診のみ 金曜日の新患は紹介患者のみ 木曜日の伊藤は予約のみ 鈴木は月1回第1木曜日に診察 秋山は月2回第2・4水曜日に診察
血液内科	交代制 (完全予約制)	*米野 吉田(近) 交代制 (完全予約制)	*水曜再診枠 米野 交代制 (完全予約制)	*堤 *吉田(近) 交代制 (完全予約制)	加村 金曜再診枠 交代制 (完全予約制)	月曜日・金曜日は予約のみ 入院患者は火～木の上段の医師 が対応 交代制の枠は完全予約制
神経内科	吉沢(予約) 田代	井岡 法岡	相澤	田代 相澤	田代 法岡	月曜日の吉沢の診察は原則再診 のみ
精神科	志賀 非常勤①	志賀		志賀 非常勤②	非常勤③	
小児科	全 面 休 診					
消化器外科	武藤	加藤(丈) 福永	加藤(丈) 非常勤	福富 小林	米山 山本 福永(予約)	
乳腺外科	森		植木(予約) 森	橋本(予約)	森	水曜の植木の診察は再診のみ (従前からの受け持ち患者のみ) 木曜日の橋本は9:00～12:00 まで(予約のみ)
臓器移植外科	全 面 休 診					
呼吸器外科	稲毛(予約)		稲毛		中村	
心臓血管外科	佐久間		佐藤 相馬		佐久間 佐藤(予約) 相馬	金曜日の佐藤は予約のみ
血管疾患外来			担当医			
整形外科	上原 小林	小川 小出 森田(午後)	上原 小川(午後) 平林	小林 大山 江藤		入院患者は月・火・木 木曜日の江藤は奇数週のみ診察
形成外科		笠井 手口	松本 手口(予約)	笠井 手口	笠井(予約)	水曜日の手口は乳房再建のみ 水曜日:診察時間14:00～15:00
リハビリテー ション科	上原	上原	上原	上原	上原	外来患者は直接行いません。 (整形外科に通院中の患者のみ) 入院患者の受付は毎日行います
脳神経外科	山崎 渡部	山崎 遠藤 丸山	加藤(徳) 丸山	安田(予約) 菊池	加藤(徳) 遠藤 渡部	木曜日は脊髄疾患中心、コンサル 不可 木曜日の安田は予約のみ

皮膚科	派遣医師	*矢口	*矢口	*矢口	*矢口	診察時間 9:00~11:00 月曜日は予約患者と入院コンサルのみ可。(外来コンサル不可) 外来コンサル可(火~金) アレルギー検査・生検依頼については予約要
泌尿器科	飯沼 市村 岡田 斉藤	市村		飯沼 市村 岡田 斉藤	飯沼 斉藤	
婦人科	全 面 休 診					入院患者のみ火曜日コンサル可 受付時間:8:30~11:00
産科	全 面 休 診					
眼科	平塚 関	平塚 関	平塚 関	平塚 関	平塚 関	
耳鼻咽喉科	瀬成田 吉村	瀬成田 吉村	瀬成田 島		吉村 島	水曜日の午後は腫瘍外来のみ (予約制)
麻酔科	全 面 休 診					
歯科口腔外科	当番医	渡辺(千) 福本(英) 高野 古阪 岩崎	渡辺(千) 福本(英) 高野 古阪 岩崎	渡辺(千) 福本(英) 高野 古阪 岩崎	当番医	外来新患は火・木のみ(地域医療 連携室利用不可) 入院患者は月・金のみ 周術期外来は月・金で予約制
放射線治療	大川	大川 藤岡(午後)	大川 櫻井(午後)	大川	大川 大西(午前)	初・再診ともに完全予約制
代謝内科				高橋		入院患者のみ 診察受付時間9:00~10:00
腎臓内科					臼井	院内コンサルテーションのみ 新患不可・紹介患者不可
緩和ケア内科			稲毛			院内コンサルテーションのみ 新患不可・紹介患者不可

注 *は新来患者を診察する医師
注 (予約)は再診の予約患者のみの診察
※ 診察日時については、変更となる場合がありますので、予め承知ください。
※ 受付時間 8:30~11:00
※ 再来受付機 7:30~11:00 (予約の方は予約時間まで)
※ 診察時間 9:00~
※ 当院は全科予約制となっておりますが緊急患者・他院からの紹介患者が優先になりますのでご了承ください。

〒311-3193 茨城町桜の郷280
国立病院機構水戸医療センター
TEL.029-240-7711(代表)

水戸医療センター 非常勤事務助手(医師事務作業補助者)募集について

事務業務から、医療に関わる。貴方の能力を当院で発揮しませんか？

募集要項

- 【職種】** 非常勤事務助手
【期間】 採用日~年度末
原則として年度更新を予定
【試用期間】 なし
【場所】 水戸医療センター
(職員数862名 R4.6.1現在)
【業務】 書類作成、窓口受付業務
電話対応など
【資格】 簡単なExcel・Wordの利用
*一般事務経験があれば尚可

- 【給与】** 時給990円 その他諸手当あり
【時間】 8時30分(固定)~17時15分の間で
6時間程度、週32時間
休憩30分~60分(規程に従う)
勤務…週5日
【休日】 土・日・祝、年末年始
【応募】 ①履歴書(様式自由)
*写真を必ず添付すること
②職務経歴書(任意)を当院採用担
当宛郵送。書類選考通過者のみ今
後の選考について連絡いたします。

待遇

賞与年2回(74,400円/前
年度実績)、交通費規定内支給、社会保
険完備、制服貸与、育児介護休業取得
実績あり、マイカー通勤可(駐車場あり)

連絡先はこちら

〒311-3193
茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280番
水戸医療センター 採用担当宛
TEL:029-240-7711

その他職種についても募集あり!
詳細は当院HPをご確認ください。

発行責任者 ● 院長 米野 琢哉 編集責任者 ● 事務部長 藤田 順一 印刷 ● (株)高野高速印刷

独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター TEL.029-240-7711 FAX.029-240-7788
[URL] <http://www.hosp.go.jp/~mito-mc/>